

2017年度(平成29年度)事業報告

1. 2017年度概況

- ① 海外診療所（シンガポール、マニラ）の運営支援、医師派遣による海外医療相談及び海外医療情報の普及・相談活動を中心に従来活動を継続実施。
- ② 会員企業の退会もあったが、経常収益はほぼ予算どおりであった。一方、経常費用は、出向職員の減少に伴い業務支援費等が減少したため、収支差額は予算と比べ450万円改善し+770万円となった。
- ③ 2017年度の公益目的支出計画支出額は予算を下回ったが、2012年に内閣府に提出した計画書のとおり2018年度で終了する見通し。

2. 事業内容

以下の5つの事業を実施した。詳細は次ページ以降。

- ① 海外診療所運営・援助事業
各地域の環境と課題を踏まえ派遣医師、診療所及び現地日本人会を支援した。受診者数の状況は、シンガポールは微増（前年度比+2.7%）、マニラは微減（前年度比 - 1.1%）の状況である。
- ② 海外医療情報普及・相談事業
様々な関係団体・機関・医師などとの幅広いネットワークを通じた情報収集を行いつつ、ホームページ・ニュースレター・冊子・海外医療情報交換会・セミナー等での情報発信に努めた。
- ③ 海外医療事情調査・研究事業
海外巡回健康相談の訪問都市で、現地の医療事情について在留邦人に対してアンケート調査を実施した。
- ④ 医師派遣による海外医療相談事業（海外巡回健康相談）
歯科並びに小児発達の専門医師を現地に派遣して医療相談を実施した。今年度は、8ミッション 9ヶ国 19都市で開催し、3,171名の方に相談会・健診を実施した。
- ⑤ 健康診断審査受託事業（人間ドックの日本受付）
海外（シンガポール、マニラ、北京）で健康診断を受診する為の国内での受付・精算事務などを行い、現地駐在員の受診の便宜を図った。

3. 会員動向

- ① 新規加入1社、退会9社。会員数は昨年度末から8社減となり131社となった。

事業内容

1. 診療所運営・援助事業

① シンガポール日本人会クリニック：(派遣医師：日暮浩実)

受診者数推移（上段()は心療内科）で内数

2012	2013	2014	2015	2016	2017
(2,104)	(2,279)	(2,018)	(1,757)	(1,730)	(1,847)
12,326	12,263	11,811	12,231	11,649	11,964 〔前年比 +2.7%〕

- 受診者数は前年比増であり、順調な経営が続いている。また、クリニックの独立採算体制（JOMFからの人件費の支援なし）は構築済であるが、日本人会とJOMFの更なる負担割合の見直しを協議した。
- 医師のキャリアアップ支援として日本での学会費用などを医師に支援した。
- 日暮真由美医師（基金派遣医師夫人）による心療内科の受診者が全体の15%を占めている。
- 今年度の受診者のJOMF会員比率は約28%。

② マニラ日本人会診療所：(派遣医師：菊地宏久)

受診者数推移

2012	2013	2014	2015	2016	2017
10,405	10,608	11,861	13,006	11,929	11,795 〔前年比 -1.1%〕

- 2017年の受診者数は前年と比べ僅かに減少したが、2010年の菊地医師の着任以来受診者数は増加し、JOMFからの人件費支援を含み診療所の黒字体質は定着した。
- 診療所の黒字を前提に日本人会とJOMFの更なる負担割合の見直しを協議した。
- 医師のキャリアアップ支援として日本での学会費用などを医師に支援した。
- JOMFから定期的に診療所運営委員会に出席し診療所経営への参画、コミュニケーションの強化を図った。
- 今年度の受診者のJOMF会員比率は約37%。



シンガポール日本人会クリニック：日暮医師



マニラ日本人会診療所：菊地医師

③ 外国人医療従事者の日本研修

各診療所からの要望と必要性に基づいて隔年毎の実施としており、本年度は実施しない年度に該当したため実施せず。

2. 海外医療情報普及・相談事業

(1) 情報の収集と提供

海外勤務者とその家族及び海外勤務者を支援する国内関係部門（人事・総務、健康管理部門など）の日常業務に直接役立つ医療情報を提供した。

① ホームページ

- ・情報発信の核となるプラットフォームの位置づけであり、日本渡航医学会のトラベルクリニック一覧など会員に有益と思われるサイトについてリンクを張った。
- ・セミナー情報、海外医療情報、インフルエンザ情報などは、常に最新の情報を掲載するように努めた。
- ・データベース化している世界の医療機関については、海外医療事情調査などで得られた情報を元に整理・更新を行なった。



② ニュースレター

会員企業を中心に約 1,000 名の読者に対して毎月 25 日に定期的に発信している。また、JOMF の活動をはじめ、外部セミナーなど、内外で有益な情報の発信を適宜実施した。（定期：11 回、臨時：10 回）

③ 冊子

会員企業の赴任前研修で海外赴任予定者に配布されるなど活用されている。会員から特に要望の多い予防接種、感染症、メンタルヘルスは必要に応じて改訂・増刷し配布した。

小冊子配部数

タイトル	執筆・監修	配布部数
海外赴任と予防接種	慶應義塾大学名誉教授 南里清一郎	1,867
海外赴任と感染症	慶應義塾大学名誉教授 南里清一郎	1,315
海外赴任とメンタルヘルス	元シカゴ・オール日本人会クリニック心療内科 小川原純子	1,150
海外赴任と子育てのこころ	横須賀市療育相談センター所長 広瀬宏之	111
コーチングを学ぼう	ビジネスコーチ 栗栖佳子 産業カウンセラー 下野淳子	61

④ 海外医療情報交換会

1999年から毎年開催しており、今回が19回目。

開催時期	2017年10月20日(金) (於: 学士会館)
内容	・拠点派遣医師による現地医療事情の報告 ・派遣医師と会員企業(産業医、保健師、人事・総務部門など)との直接交流 ・会員相互の情報交換
テーマ	・拠点医師報告 ◇ マニラ 菊地宏久医師 ◇ シンガポール 日暮浩実医師 ◇ シンガポール 日暮真由美医師(メンタルヘルス事情) ・海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査 ◇ 東京医科歯科大学 品田佳世子教授 ・海外派遣に関わる企業の安全配慮義務 ◇ 丸の内総合法律事務所 中野明安弁護士
出席者	108名



2017年10月20日
海外医療情報交換会

⑤ セミナー

会員企業への情報提供を目的として開催した。

・大阪セミナー

時 期：2017年12月7日(木) (於: 大阪商工会議所)

参加者：17名

内 容：10月20日の情報交換会とほぼ同内容で開催

⑥ 関連学会・講演会等からの情報収集

日本渡航医学会、JAMS ネット東京、東京医科大学病院などとの交流を図り、JOMFが事務局となって官学民の交流の場を持つなど、会員に有益な情報収集に努めた。

⑦ 一般問合せ

一般的医療に関する問合せに対応。

2017年度実績：63件

(2) 海外医療相談

医師のボランティア活動の一環として、会員(海外勤務者及びご家族)の為にインターネット、メール並びに電話を通じての医療相談を実施している。
利用者拡大の為、会員窓口へのご案内や海外巡回健康相談などを通じてPRした。

サービス内容	2016年度 相談件数実績	2017年度 相談件数実績
小児電話相談	8件	24件
小児掲示板相談	16件	11件
成人一般掲示板相談	8件	13件
歯科掲示板相談	2件	2件
メンタルヘルスメール相談	5件	9件
合計	39件	59件

3. 海外医療事情調査・研究事業

- 海外巡回健康相談の訪問都市で、現地の医療事情について在留邦人に対するアンケート調査を継続。集計結果を会員企業向けデータとして会員サイトで公開した。
- 昨年度に続き、東京医科歯科大学と共同で「海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施した。
- 昨年度に続き、東京医科大学病院が厚生労働省から受託した蚊媒介感染症対策の研究班活動に共同研究者として参加し、マニラ、シンガポールのデング熱患者発生状況を毎月報告した。又、10月にシンガポールではシンガポール日本人会と共催で感染症に関する講演会を実施した。

4. 医師派遣による海外医療相談事業（海外巡回健康相談）

在留邦人が抱えている医療関係の問題のなかで、各都市で希望の多い歯科などの相談や特に深刻な問題となりやすい小児発達の問題を専門医師を派遣して都市ごとに実施している。今年度は、8 ミッション・9 カ国・19 都市で開催し、3,171 名の相談、健診を行った。一部の都市では相談会・健診に合わせて講演会、歯科授業も実施した。

2017年度 海外巡回健康相談 参加者実績

【単位：名】

日程	国	都市	主催（会場）	相談会			健診	相談・健診計		講演/懇話会		授業	国別合計		
				歯科	小児科	心療内科	歯科	前年度	歯科	小児科	歯科	前年度			
6/16-20	フィリピン	マニラ	日本人会	100			100	183					272	248	
			オイスカマニラ幼稚園				66	66	(10)						
			ケリー幼稚園				106	106							
			日本人学校				0	0			(85)				
7/4-11	マレーシア	ペナン	日本人会（日本人学校）	30	12		149	191	198			(85)	690	775	
			マラッカ	日本人会（Orma Golf CC）	10	4		14	22						
			ジョホールバル	日本人会（日本人学校）	43			72	115	147		(30)			
			クアラルンプール	日本人会（日本人会館）	257	49			306	362					
			日本人会（日本人会幼稚園）				64	64	46						
9/17-18	インドネシア	ジャカルタ	日本人会（日本人会事務所）				0	0		(13)		0	0		
			日本人会（日本人学校）				0	0		(109)					
9/30-10/1	ミャンマー	ヤンゴン	日本人会（日本人学校）	45	14		59	68				59	68		
11/6-12	インド	チェンナイ	日本人会（Raintree Hotel）	34	9		43	36				264	212		
			プネ	日本人会（Royal Orchid Hotel）	13	4		17	16						
			ムンバイ	日本人会（ムンバイ日本人学校）	40	15		55	43						
			ニューデリー	日本人会（日本人学校）	120	29		149	117						
11/21-30	ドイツ	ミュンヘン	日本人学校	131	13		144	127				628	338		
			フランクフルト	日本人学校	10	22		307	339	73	(6)			(80)	
			デュッセルドルフ	日本人学校	67	20		87	80						
			ベルリン	日本人学校	21	5		32	58						
	フランス	パリ	日本人会（天理日仏会館・日本人会）	28	15		43	55				222	213		
日本人学校				152	179	158									
1/8-9	ベトナム	ハノイ	日本人学校				379	379	361			603	559		
			なかよし幼稚園				34	34	28						
			さくら幼稚園				64	64	63						
			ひまわり幼稚園				35	35	32						
			モンテッソーリ幼稚園				91	91	75						
2/9-13	タイ	バンコク	日本人会（サミティベート病院）	134	58		192	163		(38)		433	403		
			シラチャ	オイスカシラチャ幼稚園				113	113	114					
			日本人学校	42			42	56		(148)					
			たんぼ幼稚園				27	27	0						
			たけのこ幼稚園				59	59	70						
合 計				1,152	269	0	1,750	3,171	2,816	—	—	—	3,171	2,816	
				1,421											

小児科相談会



講演会・懇話会



歯科相談会・健診



保健授業（歯みがき教室）



5. 健康診断審査受託事業（人間ドック日本受付）

シンガポールクリニック、マニラ診療所及び北京協和医院日本人健診センターで健康診断（人間ドック）を実施している。

JOMF が国内の派遣元企業・健保からの受付と精算など関連事務を行ない、現地駐在員の受診の便宜を図っている。現在 9 団体（5 健保組合と 4 企業）が本制度を利用している。

< 診療所別健康診断受診実績 >

	2016 年度 実績		2017 年度 実績（前年比）	
	受診者合計	内、国内受付	受診者合計	内、国内受付
シンガポール	1,382	90	1,319（95%）	92（102%）
マニラ	874	19	900（103%）	13（68%）
北京	-	0	-	0
合計	2,256	109	2,219（98%）	105（96%）

- シンガポール：現地受付は減少し、国内受付は 2016 年度と比べて増加。
- マニラ：現地受付は増加しているが、国内受付は 2016 年度と比べて減少。

会員企業・団体動向

1. 会員企業

年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017
会員数	171	162	152	146	139	131

- 新規加入：1 社。
- 退会：9 社（退会理由：経費削減や JOMF のサービスの利用者が少ないこと）
- 会員数：131 社

2. 団体動向

- 任期満了に伴う役員（評議員、理事、監事）選任並びに会長交代。
- 理事会：4 回開催
2017 年 6 月 8 日、2017 年 6 月 30 日、2017 年 10 月 17 日、2018 年 3 月 26 日
- 評議員会：1 回開催
2017 年 6 月 23 日

以上